News Release

2025年6月17日 株式会社プロテリアル

第52回 日本銅センター賞を受賞

株式会社プロテリアル(以下、プロテリアル)は、長年にわたる高品質なワイヤ放電加工用電極線の製造・販売により銅の需要促進に貢献しているとして、一般社団法人 日本銅センター主催の「第 52 回 日本銅センター賞」を受賞いたしました。日本銅センター賞は、銅の需要開発、普及増進に多大の貢献をされた方々に対してその優れた業績をたたえるため、昭和 49 年度(1974 年度)に設けられました。プロテリアルは、この伝統ある日本銅センター賞の受賞を励みとして、より一層の国内銅産業発展に貢献してまいります。



日本銅センター賞受賞関係者(於 表彰式)



ワイヤ放電加工用電極線

1. 受賞者

株式会社プロテリアル

2. 受賞理由

長年にわたる高品質なワイヤ放電加工用電極線の製造・販売により銅の需要促進に貢献

3. 受賞した業績の概要

ワイヤ放電加工は、放電を利用した加工方法で複雑な形状の金型や部品を精度よく加工できます。主に銅と亜鉛からなる真鍮素材の細い金属ワイヤ(電極線)が電極として使用され、高電圧をかけることで電極線と被加工物の間で放電が発生し、放電の熱により被加工物が溶融して加工されます。要求精度が高くなるほど安定した放電による加工が必要となり、電極線に求められる品質も高まります。

プロテリアルは、40 年以上にわたって電極線の製造及び開発を行っており、電極線の品質に重要となる伸線ダイスを内製するなど、品質にこだわったモノづくりに取り組むことで、加工機メーカー各社の推奨ワイヤとして採用いただいています。

プロテリアルの電極線は自動車・航空機・医療・半導体などの多岐にわたる分野で使われており、国内だけでなく北米・欧州・アジアとワールドワイドのお客さまに採用されています。今後は高精度加工に適した電極線とともに金型および部品の大型化に対応した電極線の提供による生産効率の向上への貢献をめざしてまいります。

以上

一般社団法人 日本銅センター URL: https://www.jcda.or.jp/index.html



【報道機関からのお問い合わせ】コミュニケーション部 担当 南、井上 TEL 050-3664-9519 【お客様からのお問い合わせ】お問い合わせフォーム:

https://www.cntct.proterial.com/contact/publish/inquiry?g=01&c=015&

■プロテリアル(PROTERIAL)について

PROTERIAL

プロテリアル(PROTERIAL)は、当社の企業理念を構成する Mission「質の量産」、Vision「持続可能な社会を支える高機能材料会社」、Values「至誠」「無則彊(和すれば強し)」のエッセンスを反映しており、"PRO" + "MATERIAL"から作られています。PRO が表すのは Professional(専門的な)、Progressive(革新的な)、Proactive(主体的な)の3つの言葉で、それぞれに「期待を超える仕事」「挑戦し続ける意志」「主体的な姿勢」という意味を込めています。MATERIAL はこれら3つの PRO に支えられた独創的な技術から生み出される、高機能材料を意味します。

当社グループはその製品と想いに根ざしたサービスを通じてお客さまの課題を解決し、世界の人々に新たな価値を提供して、持続可能な社会の実現に貢献し続けてまいります。

■株式会社プロテリアル 会社概要

設立:1956年4月

本社: 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36 豊洲プライムスクエア

資本金: 310 百万円(2024年3月31日現在)

代表者:代表取締役 会長執行役員 兼 社長執行役員 CEO(最高経営責任者)

Sean M. Stack (ショーン・スタック)

売上収益:1兆332億円(2024年3月期) 沿革:1910年 戸畑鋳物株式会社として創業

1937年 株式会社日立製作所と合併

1956年 日立金属工業株式会社として分立

2023年 日立グループから離脱し、商号を日立金属株式会社から株式会社プロテリアルに変更

プロテリアルは、国連グローバル・コンパクトに参加しており、責任あるビジネスに対する原則に基づくアプローチを遵守しています。 プロテリアルは、2025年1月に EcoVadis サステナビリティ評価において「シルバー」評価を獲得しました。